

PRESS COLLECTIVE

— SUMMER 2019 —

collective vol.47
24th August 2019
@event space 雲州堂

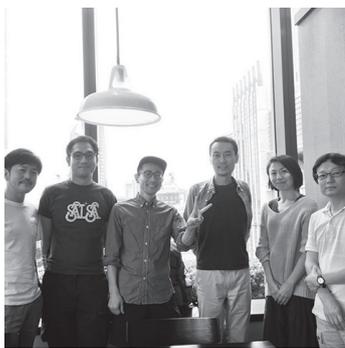


edit: tawaki text: tawaki design: yukiokimura.com

Collective 15周年座談会

コレクティブのメンバーの住まいは、神戸、奈良、大阪、津、東京など、バラバラ。というわけで、15周年座談会を酢重ダイニング名古屋「ユゲートタワー」店にて行いました。

真：mackiant、白：tawaki
稲：yu、松：kengo matsui
涌：itaru wakui、楠：楠田行展



酢重ダイニングにて

真 名古屋の景色を上から眺めて飲むの初めて。この店に入ってきてここにコレクティブのメンバーがいるのが不思議(笑)

白 みんなのバタバタ感を見ると、駅ビルでの座談会は正解やな。

稲 今日は名古屋で遊んでハラくんのところ泊まって、明日、津で開催される絵本作家の前原光さんの展示を見に行く予定。

白 どおりで名古屋に来たがっていたわけだ。

稲 バレましたか(笑)

松 15周年ということですが、10周年の時に座談会をやったのでそれ

降の話を中心にしていいか。
稲 10周年の頃の自分を思い出すのが難しい(笑)

白 この5年の動きとしてはフライヤを作ってくれる人がマスナガさんからユキオくんが変わったり、ホームページができたりと結構変わったなあ。個人としては成長なのかはどうかは分からないけどレコ屋に行っ買って買わないことがほとんど無くなったね。行く頻度、買う量も増えました。
涌 ジャンルはそんなに変わってな

く?
白 定番物を聴くようになったな。AORやSSWの作品も含めて。だから買う量がめっちゃ増えた。ジャンル関係なくアルバム全体のクオリティが高いやつを買うようにしてる。昨日は「PIGEON RECORDS」に行っただけど、ブラジルとかアルゼンチンの音源が充実していて、だいぶ散財した。

真 PIGEON RECORDSのハットリさんの音楽愛は世界でも有数のレベルだと思う。名古屋の宝ですよ。特に南米系の音楽に対する知識は昔からすごくて。

白 5年前は「noise music」が難波にあたりたこともあってハウスの新譜なんかをすぐ買っていたんだけど。この数年間で圧倒的にサブスクリプションのサービスも進んだしね。それで買うものが選別された感はある。

真 私も「これだけはレコードで持っておこう」というものだけ買うようになりました。レコード屋は商売がきつくなっただけかもしれない。

稲 逆にレコード屋に外国人の客が増えましたね。旅行先の土産感覚で買う人が多いのかも。

涌 「USO」が閉店したのは?

白 2008年ですね。レコ屋の取材をするからよくわかるけど、2000年代の中頃からかなり厳しくなってきたみたいです。1990年代後半は音楽ソフトが売れていたんだけど2000年代中頃から厳しくなってきた。だから昨日行った名古屋の「OUI RECORDS」は2000年頃に始めたらしいけど、その後も続けているのはすごいことだなあと。

稲 遊び方も変わってきたかな。深夜一辺倒だったのが昼間にやったり食べ物屋でやったりってのが増えてきた感じがするなあ。

白 真紀ちゃんは名古屋を離れて津で暮らすようになったけど、どんな感じなの?

真 今は2ヶ月に1回ぐらい名古屋でクラブに行って朝までしっかり遊ぶ感じ。大きな音で踊るのが好きなので。「MAGO」って音がめちゃくちゃいいからストレス発散できる。

白 津の音楽事情は?

真 何も無いなあ。ミュージックバーみたいなものもないし、基本、音楽は家で聴いている感じ。

涌 松井くんは最近どんな感じなの?

松 お酒をたくさん飲むと体調がむちゃ悪くなるようになって、下痢をしたり。だから一、二杯ならいけるけど基本飲まない。

涌 5年間のみんなの一番の変化

は健康やな。
真 先週、人生初で田んぼの側溝に落ちました(笑)。

稲 僕は酔っ払って駅のホームから落ちました、北浜駅で。電車来る前にバツと戻りましたけど。

楠 外傷とかはなかったの?

稲 ケツを強く打ちましたけど大丈夫でした(笑)。

松 真紀ちゃんは酔っ払って?

真 いやいや。犬の散歩中に雨が結構降っていて、道があると思って歩いたら側溝にはまってしまっ(笑)

松 じゃあ、びしょびしょで?

真 びっただびだ(笑) 側溝に水が溜まっていたから大怪我しなかったけど。

楠 落ちるとかマリオしか知らなくて、ほんと「ヒューン」って感じて。

稲 僕は酔い方が酷くなった。そのくせ酒の飲み方は知っているので過信して。うまくやっていると、うまくやっていると。この前にMSOさんと飲んでいたらメ

ガネ失くして、その後も立て続けに失くして。平成の終わりから今までにメガネ3つ変えましたもん。パーティに行くことも以前に比べると少し減りました。

白 でも大阪だけでじゃなくて奈良のイベントでもよく稲垣(yu)を見かける。近鉄奈良駅まで自宅から10分やけど、それでも行くのが重くなる時がある。

楠 それはだいたい重いなあ。

真 名古屋でも稲垣くんよく見かけるよ。私よりよく行っているんじゃない?

ない?

稲 彼女が名古屋の近くに住んでますしね。

白 もうどれくらい付き合っているの？みたいなことをプレス・コレクティブに書くかと思ってる。

稲 そこであんまり字数使わないでください(笑)。

涌 僕はレコ屋にそれほど頻繁に行ってないけど楠田くんは結構行ってるやる。

楠 僕もだんだんしんどくなってきてるで。でもハードオフは僕が見ないと誰かに奪われるクライシス、危機感があるわけよ。最近100円で見つけたアニメのLPが他のレコ屋じゃ5,000円ぐらいする。バナナレコードとかだったら1,800円ぐらいする橋幸夫のディスクのシングルを50円で見つけたことも。こういう時はめっちゃ嬉しい。僕名古屋市内のハードオフ、6〜7店舗あるけど、全部行ったもん。

松 楠田くんの5年間の大きな変化は「和モノへの移行」。

楠 和モノといっても妙なディスクとかを買っている。だから橋幸夫の歌を聴いているというよりもバックを聴いている。

涌 だんだん「橋幸夫のコブシが〜」とか語るようになっていたりして。楠 いやいや「ジョルジオ・モロダーのプロデュース作品を聴く」っていう感じで橋幸夫を聴いている。安全地帯の「じれったい」なんかも青田典子が思わずケツを振り出すようなエレクトロで面白い。

白 最近の和モノ人気はすごいよね。



安全地帯「じれったい」(1987)



山下達郎「FOR YOU」(1982)



竹内まりや「VARIETY」(1984)

山下達郎なんかレコード屋で見かけなくなった。「FOR YOU」なんかは昔1,000円以下で買えたけど、竹内まりやの「VARIETY」なんかは500円以下で買えたけど、5,000円ぐらいで売られるようになってるし。

稲 僕も5年の変化はでかい。

ぎゃーんと変わったのは2年くらいですけど。ハウス疲れというかわいわミックスするのがめんどくさくなって(笑)。BPMの幅が狭いと思って違うのを聴いてみたいなと思って出会ったのがラテン。ちょうど夏だったこともあって。

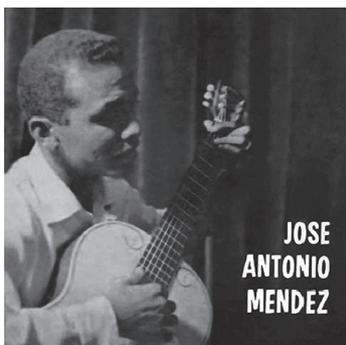
楠 夏ならJCBを聴かなきゃ。

涌 ラテンってポーカー疲れせえへん？

稲 ポーカーを聴いて合わなかったら買わないですよ。涼やかなやつもありますしね。

真 フォーリンってキューバ音楽はいいですよ？

白 フォーリンじゃない。フィリピンや(笑)。「エル・スール」という渋谷のワールドミュージックを扱うレコ屋がフィリピン推しだね。僕はそこに行ってラテン音楽を教えてもらったりしている。正直、体系的にわからないままラテン音楽を買っているところはあるから。



Jose Antonio Mendez「フィーリンの誕生」(2014)

稲 僕もわからないからラテン音楽の本を買ったんですよ。東琢磨の『カリブ・ラテンアメリカ 音の地図』



東琢磨編「カリブラテンアメリカ音の地図」(2002)



竹村淳「ラテン音楽パラダイス」(2003)

というやつ。

涌 僕は竹村淳の『ラテン音楽パラダイス』を持っている。

松 デリリック・メイもラテンじゃない？代表曲の「ストリングス・オブ・ライフ」にもラテンを感じる。

白 この5年ぐらいの変化って、みんなの嗜好がバラバラになってきている。初期のコレクティブはハウス・ディスクなんか共通項になっていた。楠田くんも以前はテクノをかけていたけど、今はすっかりやらなくなってる。

稲 それぞれがパワフルになってきているように。

白 動物園に喩えるなら、以前のコレクティブはネコ科にチーターとかトラとかライオンとかがいる感じだったけど、今はカバとゴリラが一緒にいる感じ。僕は通動が車になったんでミックス(CD)をめっちゃ買うようになった。レコードを掘るのも良いけどミックス(CD)は流れもいし何回聴いても良いなあと改めて。

涌 ミックスCD番付作ってよ。

白 「SADIA RECORDS」で入手した「JIMIE SOUL」というソウルマニアの人が作った「JGH」というミックスCDは究極の一枚ですよ。

稲 松井さんはどんな感じなんですか、この5年間。

松 第一子誕生から活動量が落ちて、それでも何とか1日1時間ぐらいは感じてだったんだけど、2018年に第二子が誕生してあんまり曲作れてないっていう…。

真 聴く音楽は？

松 早いBPMがだんだんしんどくなってきて一番好きなのはBPM100前後。僕が作るトラックもBPM100ぐらいが多い。昔聴いていたBPM120〜130のテクノやハウスは隙がないように感じて。

白 松井くんの音源を「T」でリリースする予定があるんだよね。進捗はどんな感じ？

松 コレクティブの15周年に間に合わせる予定だったんだけど、テストプレスを届けてもらってチェックしてみたら音質があんまり良くなくて。アナログレコードにカッティングするには適さない音質だったのでマスターリングのやり直しをして、もう一回テストプレスをするところ。だから次回のコレクティブには間に合うかと。ジャケットデザインはユキオ君に、ライナーは白波瀬君(Tawaka)とDELPHONICSの佐藤達郎さんにお願ひしています。「POUR-OVER BEATS」のインタビューになる予定です。

皆 おおー、楽しみにしています！